

平成21年度学校評価計画 中間評価結果

石川県立金沢北陵高等学校

| 重点目標 | 具体的取組 | 担当 | 達成度判断基準 | 中間結果、判定 | 成果と後期への課題 |
|---------------------------------------------|----------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|
| 1 遅刻・欠席を減らす、服装容儀を整えるなど基本的な生活習慣のより一層の確立を目指す。 | ① 全職員で時間厳守について指導を徹底するとともに、保護者との連絡を密にするなどして、遅刻・欠席の減少に努める。 | 生徒指導 学年 各教科 全職員 | 【成果指標】遅刻者数が前年度比、 A 80%未満 B 80%以上～90%未満 C 90%以上～100%未満 D 100%以上 | 4月～7月遅刻者 196名 対前年比53% A | 遅刻・欠席者は前年と比べ半数近くに減少した。引き続き生活習慣の確立を図る。 |
| | | | 【成果指標】欠席者数が前年度比、 A 80%未満 B 80%以上～90%未満 C 90%以上～100%未満 D 100%以上 | 4月～7月欠席者 495名 対前年比55% A | |
| | ② 服装容儀の指導を徹底し、生徒の規律・マナーの向上を目指す。 | 生徒指導 全職員 | 【満足度指標】(生徒) 頭髪・服装容儀やマナーを A 積極的に守った B 必要に応じて守った C 時々守った D ほとんど守らなかった | A 32.3% B 56.0% C 9.1% D 2.6% A+B=88.3% | 目標値(A+B=80%)に達しているが、生徒の意識と指導の実態とが乖離している面がある。服装容儀の指導を引き続き行う。 |
| 2 少人数授業の工夫など授業改善に努め、生徒一人ひとりに応じた学力の向上を図る。 | ③ 生徒の行動に注意を払い、生徒の面接や保護者との連絡をより密にし、学校組織として生徒理解を深める。 | 保健環境 学年 生徒指導 | 【満足度指標】自分の行動や悩みについて先生方は A いつも注意し、支援してくれた B 時々注意し、支援してくれた C あまり注意し、支援してくれなかった D ほとんど注意、支援してくれなかった | A 21.6% B 56.8% C 15.2% D 6.4% A+B=78.4% | 目標値(A+B=80%)に達しておらず、改善をめざす。 |
| | ① 研究授業や公開授業を積極的に行い、授業改善に努める。 | 教務 各教科 | 【努力指標】(教職員) 少人数授業の工夫に A 積極的に取り組んだ B ある程度満足できる取り組みができた C 積極的な取り組みはできなかった D ほとんど取り組みなかった | A 16.7% B 59.5% C 19.0% D 4.8% A+B=76.2% | 目標値(A+B=80%)に達しておらず、改善をめざす。 |
| | ② わかる授業を行うとともに、生徒の興味・関心を引き出す授業の工夫・改善に努める。 | 教務 各教科 | 【満足度指標】(生徒) 私は A 多くの科目で興味が持てた B 約半数の科目で興味が持てた C 約3分の1の科目で興味が持てた D わずかの科目しか興味が持てなかった | A 17.8% B 42.4% C 25.4% D 15.2% A+B=60.2% | 目標値(A+B=60%)に達しているが、C評価がA評価以上に多い。A評価が増えるよう努力する。 |
| ③ 授業以外の時間での学習習慣の定着を図る。 | 教務 進路指導 学年 各教科 | 【成果指標】授業以外の平均学習が、1時間以上の生徒が A 70%以上 B 50%以上～70%未満 C 20%以上～50%未満 D 20%未満 | 46.2% C | 1時間以上の家庭学習が定着していない。定期考査のあった6月を除き、半数に達しておらず、学習習慣の確立を図る必要がある。 | |
| | | | 4月 36.5% 5月 47.5% 6月 58.0% 7月 42.9% | | |
| ④ 個別指導や各種資格、検定試験に対する取り組みを強化する。 | 各教科 学年 進路指導 | 【努力指標】(教職員) 授業外で補習や個人指導を A 積極的に行っている B 必要に応じて行っている C 時々行っている D ほとんど行っていない | A 21.4% B 40.5% C 14.3% D 23.8% A+B=61.9% | 目標値(A+B=80%)に達していない。改善努力が必要である。 | |

| 重点目標 | 具体的取組 | 担当 | 達成度判断基準 | 中間結果、判定 | 成果と後期への課題 |
|------------------------------------------------------------------|------------------------------------------|------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|----------------------------------------------|
| 3 生徒一人ひとりの進路の実現に向けて、組織的な進路指導体制とガイダンス機能を充実させたキャリア教育を推進する。 | ① 各学年に応じた進路学習を工夫し、主体的で継続的な学びができるように支援する。 | 進路指導 教務 学年 企画 | 【努力指標】（教職員）教育課程を理解し、生徒への助言支援が A 十分に助言・支援できる B おおむね助言・支援できる C あまり助言・支援できない D ほとんど助言・支援できない | A 11.9% B 59.5% C 26.2% D 2.4% A+B=71.4% | 目標値（A+B=70%）に達しているが、A評価が少なくC評価が多い。評価の質を高めたい。 |
| | | | 【満足度指標】（生徒）進路行事・「産社」・「総合」の学習が A 進路を考える上で、大いに役立った B ある程度役立ったと感じる C あまり役立たなかった D まったく役立たなかった | A 29.8% B 54.6% C 12.3% D 3.3% A+B=84.4% | 目標値（A+B=70%）に達している。「産社」「総合」の質をさらに高める。 |
| | ② 個別指導や各種資格、検定試験に対する取り組みを強化する。 | 各教科 学年 進路指導 | 【成果指標】受験者数（延べ）が、 A 1000人以上 B 850人以上～1000人未満 C 750人以上～850人未満 D 750人未満 | C、Dの場合、次年度の取り組みを再検討 | 年度末に集計 |
| 4 地域行事・学校行事への参加を促し、部活動の積極的な加入・活動を推進し、その活動を通して、体力の向上を図り、豊かな心を育てる。 | ① 部活動の活性化を目指し支援・運営する。 | 特活 全職員 | 【努力指標】（教職員）部活動の指導に A ほぼ毎回参加し、十分な支援ができた B 週2～3回参加し、概ね支援した C あまり参加せず、十分な支援をしていない D ほとんど参加せず、支援もしていない | A 24.4% B 63.4% C 12.2% D 0% A+B=87.8% | 目標値（A+B=70%）に達しているが、部活動の重要性に鑑み、さらに内容を高めたい。 |
| | | | 【満足度指標】（生徒）私は A ほぼ毎回部活動に参加した B 週2～3回部活動に参加した C あまり参加できなかった D 参加できなかった | A 60.6% B 9.6% C 10.1% D 19.8% A+B=70.2% | 目標値（A+B=70%）に達しているが、活動を一層盛り上げていきたい。 |
| | ② 地域行事・学校行事等に参加し、地域との連携を密にする。 | 特活 全職員 | 【努力指標】（教職員）生徒が地域行事・学校行事に参加することを A 積極的に支援している B ある程度支援している C あまり支援していない D まったく支援していない | A 35.7% B 42.9% C 21.4% D 0% A+B=78.6% | 目標値（A+B=80%）に達しておらず、後期での改善をめざす。 |
| | | | 【成果指標】一度は参加した生徒が（半期） A 100人以上 B 75人以上～100人未満 C 50人以上～75人未満 D 50人未満 | 176人 A | 前期は目標を達成しA評価であった。後期も参加するよう指導する。 |